

令和6年 死亡災害事例等

(令和6年10月31日現在)

1 死亡災害

No.	発生月 発生時間帯	業種	事故の型 起因物	災害発生状況	被災者数
1	1月 13-14	建設業	墜落・転落 建設機械等	建設現場において、単独でドラグショベルを運転してコンクリート塊と掘削残土の仕分け作業に従事していた被災者が、コンクリート塊上で、意識不明の状態で発見された。医療機関に搬送されたが、死亡が確認されたもの。ドラグショベルからの転落と推定される。	1名
2	2月 4-5	小売業	転倒 通路	徒歩で新聞配達作業中、坂道の道路を下った際、アスファルト舗装の路面が凍結していたため滑って転倒し、後頭部を地面に激突して受傷し、急性硬膜下血種により死亡が確認された。	1名
3	3月 15-16	製造業	墜落・転落 エレベータ・リフト	被災者が工場内に設置された荷物用エレベーターで、荷物を積んだ台車を2階から1階へ下ろす作業中、2階のエレベーター扉の開口部から6.2メートル下の1階にあった搬器の床面に墜落して死亡したもの。	1名
4	7月 12-13	運輸業	高温・低温物との接触 高温・低温環境	荷物の積み込み先において、トラックの荷物にシートを掛ける作業中に、荷物の上部で倒れているところを発見され、救急搬送されたが、熱中症による死亡と確認された。	1名

2 一時に3人以上被災した災害

No.	発生月 発生時間帯	業種	事故の型 起因物	災害発生状況	被災者数
				(現在、把握しておりません)	

3 工業中毒等

No.	発生月 発生時間帯	業種	事故の型 起因物	災害発生状況	被災者数
1	1月 6-7	農業	有害物等との接触 その他の有害物	農業用ビニールハウス内において、内燃機関を動力とする発電機を使用してラッピング用機械を稼働させ、野菜のラッピング作業に従事していた労働者が、一酸化炭素中毒によりめまいやふらつきを訴えたもの。	1名
2	3月 11-12	製造業	有害物等との接触 有害物	工場内で有機溶剤(トリクロロエチレン)を使用し、機械部品の洗浄除去作業を行っていたところ、「しびれ」「頭痛」等の症状が出現し、有機溶剤中毒の疑いと診断されたもの。	1名